

第1回 漢和塾中国ビジネス研究会 開催のお知らせ(7月9日)

第一部：対等なビジネス関係に中国語力は必要か？

第二部：在日華僑が二つの目線で語る「中国人と中国ビジネスの掟」

ビジネス中国語の漢和塾では、中国ビジネスの課題・問題点を専門家をお招きして考察していく「中国ビジネス研究会」を、数回にわたり開催いたします。第1回目の今回は、参加費無料です。是非ともご参加下さい。

第一部は、「対等な関係を構築し仕事をしていくのに中国語力は必要なのか？」という視点から、中国人との仕事に必要なコミュニケーション、ビジネススキルとしての語学の必要性を探ります。

第二部は、戦後の日本における華僑文化の中で育った講師が、「日本人から見る中国、同胞“華僑”から見る中国」と二つの目線で、中国人と中国ビジネスの掟を紐解いていきます。

対象：中国赴任予定・出張者、中国事業責任者、海外人事・教育担当、グローバル企業経営者
場所：こどもの城(表参道徒歩8分) 会議室904号03-3797-5677 東京都渋谷区神宮前5-53-1
受講料：初回につき、**無料** ※2回目以降は有料、次回10月初旬を予定(労働契約法と実務対策)
日時：2008年7月9日(水) 開場 13:10 開始 13:30 終了 16:30(予定)

スケジュール	内容
第一部 『対等なビジネス関係に 中国語力は必要か？』 13:30-14:40 講師:小川 善久	・中国を軸とした世界経済“CHINABAL”の中で 世界の勢力図はどう変わったか？ 対等な関係に語学力は不要か？ ・学習のポイントと日本人が苦手な発音のコツ 中国語学習のポイント 中国語講師の問題点
休憩 14:40-14:50	
第二部 『在日華僑が二つの目線で語る 「中国人と中国ビジネスの掟」』 14:50-16:20 講師:簡 憲幸	・中国、中国人とは・・・領土拡大の歴史とその原理 ・家族・血縁の関係は、一つのリスクヘッジ ・中国で失敗した企業、成功した企業 ・日本人から見る中国、同胞“華僑”から見る中国 ・中国ビジネス Q&A ※複数の方からご質問を受け付けます！
ご案内・ご質問 16:20-16:30	・次回以降のセミナーご案内、等

■講師 ご紹介

小川 善久(おがわ よしひさ) 株式会社 漢和塾 代表取締役社長

1987年大阪外語大学(現大阪大学)ポルトガル・ブラジル語学科を卒業後、㈱リクルートに入社。海外旅行情報誌(ABROAD)の仕事で行った中国に感動し、独学で中国語を学習。その中で、教育業界の問題点、講師品質の不透明さに疑問を感じ、研修会社勤務を経て、中国語の教育機関を設立。また講師の実力をはかる検定試験を開発、現在に至る。

簡 憲幸(かん のりゆき)

1954年東京生まれ。在日華僑。日本大学 芸術学部卒業。

台湾・中国コンサルタント(中国・台湾における新規事業開発、事業投資などに関するコンサルティング)、事業開発コンサルタント(コニカ、丸紅などの商品開発、事業開発、市場調査コンサルティング)、アートプロデューサーと多彩な側面を持つ。在日華僑として、また多面性をもった仕事環境からもたらされる独自の視野で、講師業もこなす。

【お申し込み】 FAX 020-4622-4173 または、E-mail info@kanwajuku.com に下記内容を明記してください！

社名 _____ 所属 _____ 役職 _____

ご住所 〒 _____

電話 _____ FAX _____ E-mail _____

【お問い合わせ】 株式会社 漢和塾 中国ビジネス研究会事務局 担当:金枝(かなえ)、王

E-mail: info@kanwajuku.com TEL 03-3563-8008 FAX 020-4622-4173